

# 東濃社会教育だより

-学校・家庭・地域連携事業-



恵那県事務所  
振興防災課 振興防災係  
社会教育担当:長瀬  
〒509-7203  
恵那市長島町正家後田 1067-71  
TEL:0573-26-1111 内線 208

## 「多治見ふるさとしごと塾」の様子から



文部科学省と各自治体で推進している「学校・家庭・地域連携協働事業」の一つに、「土曜日の教育支援体制構築事業」があります。東濃地区では、中津川市と多治見市が、この事業を行っています。

12月1日に、「とうしん学びの丘“エール”」にて、土曜学習『わがまち多治見大好き講座「多治見ふるさとしごと塾」』（主催：多治見市教育委員会・多治見ロータリークラブ・東濃信用金庫）が開催されました。

多治見市教育研究所が年9回行っている土曜講座の中でも、「多治見ふるさとしごと塾」は、大変人気のある講座です。今回は、327名の応募の中から抽選により選ばれた155名の小学生と中学生ボランティア29名が参加しました。



29名のボランティア中学生

### ねらい

多治見の各業種の第一線で活躍しておられる方々から自身の仕事や郷土への思いなどについて聞いたり、携わっておられる仕事を体験させてもらったりしながら、ふるさと多治見への愛着を深め、夢と希望をもって生きる心を育む。



講師紹介の様子

### 仕事塾の様子から

今回のしごと塾は、多治見市で活躍されている事業所の方や一流の職人等から18種類の講座が開設されました。

子どもたちは、自分が希望した講座のブースに分かれ、講師から仕事に対する思いや願いを聞いたり、体験をしたりして、楽しく仕事を学ぶことができました。



「仮想義足で歩こう」の様子

### しごと塾 開設講座

- 防災に強い人になろう（生命・損保保険会社）
- 口の中はどのようなものでできているでしょう（歯科医師）
- クリスマスカードを作ろう（印刷）
- 電気を作ってみよう（電力会社）
- 1億円の重さを感じてみよう（銀行）
- アナウンサーを体験しよう（ケーブルテレビ）
- 地震に強い建物を造ろう（建築士）
- 裁判所でお話をするととは（弁護士）
- 自動車の話「過去・現在・未来」（自動車販売）
- うなぎ屋（日本料理）
- 手びねりの体験（陶芸家）
- 仮想義足で歩こう（義肢製造業）
- タイルの作り方（タイル）
- ケーキの歴史と調理道具（ケーキ職人）
- レースを体験（自動車レーサー）
- 新聞配達を体験しよう（新聞販売）
- 水道管をつなぐ（水道工事）
- プロに教えてもらおう（プロゴルファー）

## 各講座の様子から

「ケーブルテレビのアナウンサーの指導を受けてのアナウンサー体験」「高校生のとき、万博で世界の建物を見たことがきっかけで建築士を目指すことになった話」「金融クイズや『3匹の子豚』の話からの仮想裁判判決」「一流のうなぎ屋さんの火力を調整しながら焼く方法」「電気をつくる実験」等、どの講座もワクワクするものでした。

参加者は、多治見市で活躍される素敵な大人の姿から、ますます、ふるさと多治見への愛着が生まれてきたことでしょう。

## 佐藤梓さんのコンサートから

第二部は、佐藤梓さん（多治見市出身のシンガーソングライター）のミニコンサート「音と音の足し算で生まれる世界」が行われました。ピアノやドラム、ベースなど、音の足し算をすることで、ゴージャスな曲になったり、元気な曲になったり、様々なアレンジができることを楽しく学びました。会場すべての人が、佐藤さんの呼びかけに応



佐藤梓さんとロータリークラブのコラボ演奏の様子

え、手拍子を打ちながら盛り上がりました。また、佐藤さんとロータリークラブの方によるコラボ演奏は、即席バンドとは思えない素敵な演奏でした。最後に、佐藤さんから「いろいろな夢をもってほしい。夢は途中で変わってもよい。いろいろなことを体験してワクワクが広がるとよい。」というメッセージがありました。



「レースを体験」の様子

## 参加者の声

### 【ボランティア参加者：女子生徒】

ボランティアには大変興味があるが、予定が合わずなかなか参加できないのが残念。今回は日程がよかったため初めて参加した。人の役に立つことは楽しい。これからもボランティアに積極的に参加したい。

### 【参加者：女子児童】

今回で「ふるさと仕事塾」への参加は3回目となる。前回と違う講座を選べば、いろいろと体験できるのが嬉しい。仕事塾の参加は、自分の将来について考えるきっかけづくりにつながっている。今回も、昨年とは違う仕事に触れることができ、とてもよかった。

### 【参加者：男子児童】

学校の授業で、陶芸に興味をもった。この講座では、興味をもったことを、一流の専門家から直接教えてもらえるのが嬉しい。参加してよかった。